

岐阜県職員倫理憲章 下呂特別支援学校実行計画

岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり下呂特別支援学校実行計画を定めます。

令和8年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を抱くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の譲受等の行為については、「岐阜県教育委員会事務局職員等倫理規定」にて規制されている旨、職員に徹底するとともに、職務上面談が必要な場合においても、職員2人以上で対応することを原則とします。
- 職員会議の折りに、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課されている現実について説明し、職員の認識を深めます。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対処にあたります。
- 学校諸費会計と公費の支払いについて「公費、私費負担金区分等ガイドライン」に基づき適切に処理し、保護者の負担軽減と会計の透明化に努めます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最小の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進や、両面・縮小コピーの積極的な活用などにより、事務経費の削減や、児童生徒の下校後は冷暖房を切るなど光熱水費の削減を図り、経費節減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

- 全ての職員が自らの業務に関連した研修会等に参加して専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 児童生徒の成長を願い、一人一人の教育的ニーズを把握して個別の指導計画を作成して指導の充実を図ります。
- 地域の特別支援学校として知的障がい、肢体不自由、病弱の児童生徒に関する幅広い研修を積極的に行い、センター的機能を発揮して地域に貢献するよう努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡体制を整備し、随時情報伝達訓練等を行います。
- 「学校安全計画」及び「危機管理マニュアル」を全職員が周知し、学校施設利用者の事故の原因となる危険を未然に防止するとともに、災害時には適切な応急措置がとれる体制づくりを行います。
- あらゆる情報に対して常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応をとることにより、問題発生を未然に防止します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により全職員へ情報伝達し、情報収集・分析や県民への情報提供を速やかに行うとともに、応急対策（被害の拡大防止、2次災害の防止等）の実施等に当たります。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 部主事会議を毎週1回開催し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について意見交換を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 管理職員は、定期的な職員面談を実施し、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努めるとともに、気軽に議論・意見具申できる雰囲気づくりに努めます。
- コンプライアンス意識を高くもち、いじめ問題やハラスメントに毅然として対処して働きやすい職場づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・地域での活動に積極的に参加します。
- ・環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 全ての職員が地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に積極的に参加するとともに、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務に活かしていきます。
- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等により、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバックの持参等、地域においても、環境保全運動に率先垂範で取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組めます。

- ・県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 学校運営協議会やPTA役員会、学校評価アンケート等において意見・提言を聴取し、学校運営等につなげていきます。
- 保護者をはじめ、県民の皆様の苦情や相談については、職員が見落としている視点や意識のギャップを気付かせてくれる貴重な情報であることから、真摯に耳を傾け、事業の見直しや勤務態度の改善等に役立てます。
- 本校ホームページを適宜更新し、最新の情報発信に努めます。